

誰もが暮らしやすいまちを

作る！子どもをみんなまで

目指すまちづくり！

～子どもと楽しいまちプロジェクト～

大山町を誰もが暮らしやすい町に
していくためには、高齢者や大人だ
けでなく「子どもや若者の声」を聞
く必要があるのではないか。大山町
の未来を担う「子どもや若者の思い」
を、大人たちが受け止め、各地区の
地域づくりにダイレクトに反映させ
たり、若い世代が自分たちの力で実
現したりしていくような風土や仕組
みを作りたい。

そう思った思いを形にするために
本プロジェクトをスタートします。
これは、子どもや若者に特化したま
ちづくりを進めるわけではなく、現
状の様々な取り組みに反映されなく
い「子どもや若者の声」を取り入れ
ることで、全ての世代が切れ目なく、
幸せに暮らせる町にしていくための
プロジェクトです。

子ども・若者の声×地域づくり

子どもたちの声を取り入れた地域活動の
展開

【例】

- ・小中学生×地域自主組織→新たな取り
組み
- ・高校生×大人→若者の居場所づくり
- ・中学生×高齢者→地域を盛り上げるイ
ベント など

子ども・若者の声を聞こう

「トークフォークダンス」

大人と子どもが1対1で
フォークダンスのように1～
2分ごとに入れ替わって対話
するワークショップ。話題は、
地域のこと・学校のこと・暮
らし・悩みなど

この取り組みに関わる大人や高齢
者がやりがいや楽しさを感じ、同時
に地域や団体が抱えている課題や悩
みを解消することにもつながってい
けば、誰もが住み続けたいくなる町へ
近づけると考えています。プロジェ
クトの一環として、11月23日（金・祝）
にワークショップを開きますので、
ぜひ、みなさんお越しください。

「大山町の大人のみなさん

小中高生の声を聞いてくれ!!」

【日時】

11月23日（金・祝）

14時～16時（受付13時30分から）

【場所】

名和中学校体育館

【対象】

町内の小中高生、子どもたちの声
をきいてくれる大人の方

【プログラム内容】

①小中高生×まちの大人たち

子どもと大人で、トークフォー
クダンス

②大人たちに伝えたい！私の主張

中学生・高校生のリアルな想い

大山町の若者たちの「リアルな
気持ち」や「希望」を大人たちに
聞いてもらうため、町内に住む高
校生と中学生が、これから大山町
でやってみたいこと・実現してみ
たいことを発表します。

【発表者】

*山内楓さん／米子南高3年

「高校生が集える居場所を自分たち
で作りたい」

*真島郁実さん／米子西高1年

「都会の高校生に大山町の魅力を伝
えたい」

【参加申込】

次の内容を申込先に電話・FAX・
メールにてお伝えください。

・氏名（フリガナ）・性別・住所・電
話番号・年齢

※参加者が学生の場合は、学校名と
学年も連絡。

◆申込み・問い合わせ先 企画課

☎ 0859・54・5202

FAX 0859・54・5216

Email kikaku@daisen.jp



▲トークフォークダンス